

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月13日

上場会社名 株式会社 光通信  
 コード番号 9435 URL <http://www.hikari.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 重田 康光  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 儀同 康  
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

上場取引所 東

TEL 03-5951-3718

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	73,271	—	2,883	—	3,746	—	1,643	—
20年3月期第1四半期	68,375	51.3	4,333	6.0	4,908	△1.1	2,978	△13.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	28.43	28.41
20年3月期第1四半期	51.14	51.06

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	220,497	132,186	54.8	2,124.64
20年3月期	230,777	135,154	53.7	2,130.50

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 120,834百万円 20年3月期 123,854百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	150,000	—	8,500	—	8,500	—	5,000	—	87.91
通期	335,000	6.6	25,500	11.3	25,500	8.4	16,000	471.2	281.33

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は2ページ 定性的情報・財務諸表等4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)詳細は2ページ 定性的情報・財務諸表等4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 58,344,942株 20年3月期 58,280,942株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 1,471,774株 20年3月期 147,029株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 57,796,968株 20年3月期第1四半期 58,251,746株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。従いまして、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があることをご承知おきください。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ 定性的情報・財務諸表等をご覧ください。

2. 当連結会計年度より、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におきましては、各事業における販売体制の更なる構築に注力いたしました。

その結果、売上高は73,271百万円、営業利益は2,883百万円、経常利益は3,746百万円、税金等調整前四半期純利益は3,378百万円、四半期純利益は1,643百万円となりました。

なお、営業外損益の項目において受取配当金802百万円を計上しております。

<当第1四半期のセグメント別の状況>

#### 【法人事業】

法人事業におきましては、OA機器を中心とした訪問販売、固定回線やブロードバンド回線、携帯電話等の取次ぎ・販売、インターネット広告の企画・販売を中心に、中小企業を主な顧客層として事業を展開しております。

OA機器の販売台数につきましては、前年同期とほぼ横ばいの8,225台（前年同期比1.6%減）となり、保有台数につきましては101,775台（前年同期比6.0%増）となりました。通信回線サービスの販売につきましては、前期に引き続き堅調に推移いたしました。

また、前期より本格的に開始した業種特化事業におきましても、それぞれの分野において商品開発や有力企業と資本業務提携を行うなど様々な施策を展開しております。

また、当社連結子会社のe-まちタウン(株)（マザーズ：4747）では、顧客満足度、広告効果、独自性を追求した「No.1モバイルインターネットカンパニー」を目指し、主にモバイル広告を主軸とした収益モデルを確立すべく事業活動を進めております。

その結果、法人事業の売上高は32,648百万円、営業利益は2,477百万円となりました。

#### 【SHOP事業】

SHOP事業におきましては、携帯電話を中心に、全国で展開する店舗を主な販路とした販売事業を行っております。

当第1四半期連結会計期間におきましては、前期に引き続き不採算店舗の見直し並びに代理店を中心とする販売網拡大、販売チャンネルの多様化に取り組みました。

端末の販売台数につきましては、MNP（モバイルナンバーポータビリティ）導入で需要が盛り上がった前年同期と比べて反動減が見られたものの、継続コミッションの対象となる保有台数は214万台（前年同期比17.5%増）と堅調に増加しました。

その結果、SHOP事業の売上高は38,077百万円、営業利益は598百万円となりました。

#### 【保険事業】

保険事業におきましては、テレマーケティング手法による保険契約の取次ぎ・販売を行っております。

当第1四半期連結会計期間におきましては、当初から予定していた通り、新人の配属が行われたことで生産性が一時的に低下いたしました。

その結果、保険事業の売上高は3,395百万円、営業利益は315百万円となりました。

#### 【ベンチャーファンド事業】

ベンチャーファンド事業におきましては、ベンチャーファンドの企画・運営を行っております。

当第1四半期連結会計期間におきましては、運営するファンドの保有銘柄の一部評価見直しを行いました。

その結果、ベンチャーファンド事業の売上高は4百万円となり、営業損失は194百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

	前連結会計年度末	当第1四半期連結会計期間末	増減
	百万円	百万円	百万円
総資産	230,777	220,497	△10,280
負債	95,622	88,310	△7,312
純資産	135,154	132,186	△2,968

総資産は、売掛債権の減少等により、前連結会計年度末に比べて10,280百万円減少の220,497百万円となりました。

負債は、営業債務の減少等により、前連結会計年度末に比べて7,312百万円減少の88,310百万円となりました。

純資産は、自己株式の増加等により前連結会計年度末に比べて2,968百万円減少の132,186百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

	前第1四半期連結会計期間	当第1四半期連結会計期間	増減
	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	△988	4,942	5,930
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,055	△3,012	2,043
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,374	189	△5,185
現金及び現金同等物の期末残高	21,166	18,655	△2,511

営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度末に計上された売上債権の回収が進んだことにより、4,942百万円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得等により、3,012百万円のマイナスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得を行ったものの、短期借入による資金調達を行ったことにより、189百万円のプラスとなりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当四半期末残高は、18,655百万円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は、概ね想定していた範囲内で推移しているため、平成20年5月23日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、業績見通し等の将来に関する情報は、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。従いまして、これらの業績見通し等に全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

#### ① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸資産の算出については、実地棚卸を省略し前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

#### ② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### ③ 繰延税金資産の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境に著しい変化が生じておらず、かつ、一次差異等の発生状況に大幅な変動がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号)を当第1四半期連結会計期間から早期適用し、通常の販売取引に係る会計処理によっております。

この変更に伴う営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微でございます。

③ 当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を適用し、評価基準については主として移動平均法による原価法から主として移動平均法による原価法(収益性の低下による簿価切り下げの方法)に変更しております。

この変更に伴う営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微でございます。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,695	16,588
受取手形及び売掛金	37,103	56,306
有価証券	367	418
営業投資有価証券	5,813	5,918
商品	13,829	14,287
貯蔵品	28	27
繰延税金資産	3,708	3,663
その他	11,005	7,593
営業投資損失引当金	△636	△768
貸倒引当金	△496	△382
流動資産合計	89,419	103,653
固定資産		
有形固定資産	9,211	10,450
無形固定資産		
のれん	90	—
その他	906	968
無形固定資産合計	996	968
投資その他の資産		
投資有価証券	98,215	90,936
繰延税金資産	11,448	15,061
その他	14,823	13,104
貸倒引当金	△3,618	△3,398
投資その他の資産合計	120,868	115,704
固定資産合計	131,077	127,124
資産合計	220,497	230,777

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,256	29,671
短期借入金	26,150	17,874
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払金	17,685	23,364
未払法人税等	1,172	4,042
賞与引当金	484	1,023
役員賞与引当金	40	144
その他	8,968	6,275
流動負債合計	84,757	92,397
固定負債		
役員退職慰労引当金	143	139
繰延税金負債	732	944
負ののれん	—	78
その他	2,676	2,062
固定負債合計	3,552	3,225
負債合計	88,310	95,622
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,253	54,168
資本剰余金	25,287	25,203
利益剰余金	39,948	41,792
自己株式	△5,674	△674
株主資本合計	113,814	120,490
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,014	3,364
為替換算調整勘定	5	△0
評価・換算差額等合計	7,020	3,364
新株予約権	562	484
少数株主持分	10,789	10,815
純資産合計	132,186	135,154
負債純資産合計	220,497	230,777

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	73,271
売上原価	38,833
売上総利益	34,438
販売費及び一般管理費	31,555
営業利益	2,883
営業外収益	
受取利息	30
受取配当金	802
投資有価証券売却益	120
負ののれん償却額	73
その他	217
営業外収益合計	1,244
営業外費用	
支払利息	107
持分法による投資損失	138
その他	134
営業外費用合計	381
経常利益	3,746
特別利益	
子会社株式売却益	28
貸倒引当金戻入額	44
賞与引当金戻入額	88
違約金収入	173
特別利益合計	336
特別損失	
固定資産除売却損	185
投資有価証券評価損	518
特別損失合計	703
税金等調整前四半期純利益	3,378
法人税、住民税及び事業税	1,023
法人税等調整額	863
法人税等合計	1,886
少数株主損失(△)	△151
四半期純利益	1,643

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間  
(自 平成20年4月1日  
至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	3,378
減価償却費	629
のれん償却額	7
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	271
営業投資損失引当金の増減額 (△は減少)	△204
受取利息及び受取配当金	△833
支払利息	107
投資有価証券売却損益 (△は益)	△120
投資有価証券評価損益 (△は益)	518
持分法による投資損益 (△は益)	138
固定資産除売却損益 (△は益)	185
売上債権の増減額 (△は増加)	18,226
たな卸資産の増減額 (△は増加)	140
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	△136
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,794
未払金の増減額 (△は減少)	△5,594
その他	1,084
小計	9,002
利息及び配当金の受取額	858
利息の支払額	△59
法人税等の支払額	△4,916
法人税等の還付額	57
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,942
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形及び無形固定資産の取得による支出	△501
投資有価証券の取得による支出	△2,536
投資有価証券の売却による収入	667
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△111
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	608
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△4
貸付けによる支出	△1,755
貸付金の回収による収入	531
その他	90
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,012



(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間  
(自 平成20年4月1日  
至 平成20年6月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	8,327
長期借入金の返済による支出	△3
株式の発行による収入	169
少数株主からの払込みによる収入	30
自己株式の取得による支出	△5,000
配当金の支払額	△3,176
少数株主への配当金の支払額	△28
リース債務の返済による支出	△128
財務活動によるキャッシュ・フロー	189
現金及び現金同等物に係る換算差額	45
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,165
現金及び現金同等物の期首残高	16,490
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,655

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

	法人事業 (百万円)	保険事業 (百万円)	SHOP 事業 (百万円)	ベンチャー ファンド事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	32,648	3,395	38,077	4	74,125	(853)	73,271
営業費用	30,171	3,080	37,478	199	70,929	(540)	70,388
営業利益	2,477	315	598	△194	3,196	(312)	2,883

b. 所在地別セグメント情報

本邦の売上高及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

c. 海外売上高

海外売上高は連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(百万円)
I 売上高	68,375
II 売上原価	32,755
売上総利益	35,620
III 販売費及び一般管理費	31,286
1. 販売手数料	14,545
2. 給料	8,184
3. 減価償却費	522
4. その他	8,034
営業利益	4,333
IV 営業外収益	941
1. 受取利息	20
2. 受取配当金	512
3. 投資有価証券売却益	32
4. 負ののれん償却額	64
5. その他	311
V 営業外費用	366
1. 支払利息	84
2. その他	282
経常利益	4,908
VI 特別利益	82
VII 特別損失	29
税金等調整前四半期純利益	4,961
法人税等	1,329
少数株主利益	653
四半期純利益	2,978

(2) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日）

	法人事業 (百万円)	保険事業 (百万円)	SHOP 事業 (百万円)	ベンチャー ファンド事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	26,784	5,344	36,826	903	69,858	(1,483)	68,375
営業費用	24,424	4,652	35,413	528	65,019	(977)	64,042
営業利益	2,360	691	1,412	374	4,245	87	4,333

b. 所在地別セグメント情報

本邦の売上高及び資産の金額は、全セグメントの売上高の合計及び全セグメントの資産の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

c. 海外売上高

海外売上高は連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

<参考情報：ファンド非連結方式による連結財務諸表（未監査）>

【参考情報について】

当社は、当社子会社が運営するベンチャー・キャピタル・ファンドを連結財務諸表から外した従来の方式（ファンド非連結方式）が当社グループの経営成績および財政状態を表すためには有用であると考えており、この方式での開示も継続して行って参ります。

（参考）平成21年3月期第1四半期の連結業績（平成20年4月1日～平成20年6月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	73,351	—	3,072	—	3,943	—	1,701	—
20年3月期第1四半期	68,221	52.9	4,555	28.1	5,233	27.5	3,602	21.7
20年3月期	313,737	49.6	22,993	26.6	23,700	17.1	3,572	△80.6

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	29	44	29	43
20年3月期第1四半期	61	84	61	74
20年3月期	61	48	61	43

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
21年3月期第1四半期	215,233		126,978		56.5		2,137	40
20年3月期第1四半期	211,321		132,070		59.5		2,164	42
20年3月期	228,761		133,845		56.3		2,214	36